

えっ! 住まいの断熱化で健康で長生きできるの?

建築と医療の専門家に答えてもらいます!

記念講演およびパネルディスカッション

皆さんご存じですか?
7月1日は建築士の日!

(6月29日10時~無料配信中)

YouTubeにて
無料配信中 申込不要



<https://www.kenchikushikai.or.jp>

テーマ

いつもの暮らしにも
災害時にも

命と暮らしを守る「一室改修」のすすめ

内容

耐震、省エネ等の十分な性能を有していない既存住宅は、生活する住民にとって大きな不安を与えています。しかし、一室だけでも性能がアップできれば健康や生命に対するリスクを大幅に減少させることが可能となります。市民に必要な「一室改修」に関する情報を(公社)日本建築士会連合会がお伝えさせていただきます。

基調講演

パネルディスカッション



講師 慶應義塾大学理工学部名誉教授/
(一財)住宅・建築SDGs推進センター理事長

伊香賀 俊治氏

「誰ひとり取り残さないために、
せめてひと部屋断熱改修で
暖かく涼しく健康に」 20分



講師 日本医師会元副会長

今村 聡氏

「医師からみた、
健康省エネ住宅の
重要性」 20分



進行役 日本建築士会連合会会長/
早稲田大学名誉フェロー

古谷 誠章氏

「一室改修を進めるには」 20分

パネリスト

伊香賀俊治+今村聡+古谷誠章

ひと部屋断熱改修がもっと普及していたら…

家庭内事故を減らせていたかも

2023年度

転倒転落^{注)}
2,709人

同一平面 74%
階段等 18%
屋根等 8%



浴槽での溺死^{注)}
6,354人



注)厚生労働省人口動態統計の「家庭内の不慮の事故死」と「交通事故死(1年以内死亡)」、
警視庁の交通事故死統計(24時間以内死亡)をグラフ化

災害関連死を減らせていたかも

地震、豪雨などの
直接死に対する
災害関連死の倍率

東日本大震災(2011.3)
0.4倍(3786人/12114人)^{注1)}
関東・東北豪雨(2015.9)
1.6倍(13人/8人)^{注1)}
熊本地震(2016.4)
4.0倍(221人/55人)^{注1)}
能登半島地震(2024.1)
1.6倍(356人/228人)^{注2)}



“救えたはずの命”
災害関連死を防ぐには

注1: NHK WEB 災害列島 命を守る情報サイト
2025.3.1アクセス

能登半島地震
災害関連死原因

循環器系疾患 32% 呼吸器系疾患 30% 消化器系疾患+感染症 5%

お問合せ

公益社団法人 日本建築士会連合会

Mail: jigy01@kenchikushikai.or.jp

日本建築士会連合会は、全国組織であり、建築士の職能の向上と社会貢献を目的に活動している公益法人です。